

# 創業計画書 (記入例)

[平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日作成]

お名前 **株式会社〇**

創業のきっかけ、経歴、技術、事業の特徴などのポイントを記入してください。

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。  
 ☆ なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。  
 ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。  
 ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

## 1 創業の動機 (創業されるのは、どのような目的、動機からですか。)

・勤務時代にソフトウェアの企画開発・製作・販売・運用・管理に一貫して携わっていた経験を生かしたい。	公庫処理欄
・元勤務先などからの支援もあり、事業の見通しが立ったため。	

## 2 経営者の略歴等

年月	内容	公庫処理欄
平成○年○月	〇〇工科学院卒	
平成○年○月～	(株)〇〇システム(ソフトウェア開発業)7年勤務	
平成○年○月～	〇〇テータ(株)(ソフトウェア開発業)12年勤務 (医療関連事業部プロジェクトリーダーを務める)(当時の月給40万円)	
平成○年○月	退職(退職金200万円)	
現在	創業準備中	
過去の事業経歴	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。 (⇒やめた時期: 年 月)	
取得資格	<input type="checkbox"/> 特になし <input checked="" type="checkbox"/> 有 (ソフトウェア開発技術者資格(平成○年○月))	
知的財産権等	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 ( <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 登録済 )	

## 3 取扱商品・サービス

取扱商品・サービスの内容	公庫処理欄
① 介護・医療施設用の顧客・財務管理システム開発 (売上シェア 80%) 300万円～1,000万円/件、開発期間3ヵ月～半年ほど	公庫処理欄
② 医療関連機器のファームウェア開発 (売上シェア 20%) 〇〇テータ(株)からの業務請負、平成○年○月〇日契約締結済	
③ (売上シェア %)	
セールスポイント 介護・医療関連のシステム開発の知識を生かし、システム開発の提供だけでなく、運用に関するコンサルティングも行う。	

## 4 取引先・取引関係等

フリガナ 取引先名 (所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件	公庫処理欄
〇〇テータ(力) 〇〇テータ(株)(〇〇区〇〇) (元勤務先)	70%	100%	末日翌月末日回収	
〇〇カイ 医療法人〇〇会(〇〇区〇〇) (元勤務先の販売先)	30%	100%	末日翌月末日回収	
ほか 社	%	%		
( )	%	%		
( )	%	%	日 日支払	
ほか 社	%	%		
〇〇ソフト(株) 〇〇ソフト(株)(〇〇区〇〇) (元勤務先の外注先)	100%	100%	末日翌月末日支払	
ほか 社	%	%	日 日支払	
人件費の支払	末日翌月25		日支払 (ボーナスの支給月	6月、12月)

・販売先・仕入先との結びつきがあれば記入してください。  
 契約書・注文書などがあれば添付してください。  
 ・販売・仕入条件について確認しておく必要があります。  
 立地選定理由についても触れてください。

・借入金の返済元金はここから支払われることになります。  
 ・個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。

## 5 従業員

常勤役員の数 (法人の方のみ)	2人	従業員数 (うち家族)	1人 0人	パート・アルバイト	0人
--------------------	----	----------------	----------	-----------	----

## 6 お借入の状況 (法人の場合、代表者の方のお借入れ (事業資金を除きます。))

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
〇〇銀行△△支店	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	2,554 万円	132 万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

## 7 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、備品、車両など (内訳) ・パソコン・サーバー等一式 (〇〇社見積のとおり) ・事務機器 (〇〇社見積のとおり) ・備品類 (〇〇社見積のとおり) ・保証金	690 万円	自己資金	550 万円
	500 万円	親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
	70 万円		
	20 万円	日本政策金融公庫 国民生活事業 からの借入 元金6万円×84回(年〇.〇%)	500 万円
	100 万円	他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法) 〇〇銀行 元金6万円×84回(年〇.〇%)	500 万円
商品仕入、経費支払資金など (内訳) ・外注費支払 ・諸経費支払 (システム開発に、最短でも3ヵ月かかるため、つなぎ資金が必要)	860 万円		
	270 万円		
	590 万円		
合計	1,550 万円	合計	1,550 万円

見積書などを添付してください。

金額は一致します。

## 8 事業の見通し (月平均)

	創業当初	軌道に乗った後 (○年○月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。 人件費は、従業員数もわかるようにしてください。
売上高 ①	300 万円	390 万円	<創業当初> ①売上高 300万円/件×1件/月=300万円(受注契約書あり) ②原価率(外注費)30%(勤務時の経験から) ③人件費 代表者1人、役員1人、従業員1人 (代)45万円+(役)30万円+(従)25万円=100万円 家賃20万円 支払利息(内訳)500万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 500万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 計3万円 その他光熱費、消耗品費等 75万円
売上原価 ② (仕入高)	90 万円	117 万円	<軌道に乗った後> ①創業当初の1.3倍(勤務時の経験から) ②当初の原価率を採用 ③人件費 従業員1人増、役員報酬・従業員給与増額 計40万円増 その他諸経費 20万円増 (注)個人営業の場合、事業主分は含めません。
人件費(注)	100 万円	140 万円	
家賃	20 万円	20 万円	
支払利息	3 万円	3 万円	
その他	75 万円	95 万円	
合計 ③	198 万円	258 万円	
利益 ① - ② - ③	12 万円	15 万円	

支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出します。

ほかに参考となる資料がございましたら、計画書に添えてご提出ください。